~生活保護に関してお困りの方へ~

日本弁護士連合会・秋田弁護士会による

全国一斉

生活保護ホットライン

~弁護士による無料電話相談~

生活に困っている方々の相談をお受けし、 生活保護の現場で何が起きているかを明らかにするために、 全国一斉電話相談を実施します。

- 例えば、こんな相談に弁護士が応対します。
- ・生活保護基準の最高裁判決が出たことによって、どう変わりますか。
- ・ 物価高で、今の保護費では生活できない。
- ・申請書がもらえない。
- 次の理由により申請が受け付けられない。
 住所不定(ホームレス)、所持金がある、借金がある、家賃が高すぎる、
 持ち家がある、自動車がある、自営業をしている、65歳までは働ける、
 別の制度(生活困窮者自立支援制度)が利用できる等
- ・役所(福祉事務所)から次のように言われた。「保護費を返してください」「辞退届を書いてください」
- ・ 保護費を"天引き"されている。
- 相談料・電話代はかかりません。下記の電話番号は、11月26日のみ有効です。 秋田県内からお電話をされた場合、午後3時までは秋田弁護士会の特設電話につながります。通話中の場合や午後3時から午後8時までは、相談を実施している秋田県外の弁護士会の電話につながります。

0 0 1 2 0 - 1 5 8 - 7 9 4 11月 26日 (水) 10:00~20:00

お問い合わせ先 018-862-3770(秋田弁護士会)

- ※秋田弁護士会以外の実施案内は、日本弁護士連合会のホームページでご確認ください。
- ※回線混雑等の事情により、つながりにくい場合もございますので、あらかじめご了承ください。